

勝山左義長まつり

第7回絵行燈用の川柳全国公募

勝山左義長、昨今の世間の話題や政治問題、吉祥干支にちなんだ川柳を募集します。自作未発表作品に限ります。

応募部門▶①勝山左義長部門
②世相部門

応募規定▶応募要項をご覧ください

Web、ハガキ、または応募用紙に作品、住所、氏名、年齢、性別、電話番号などを明記し、下記までご応募ください

※応募点数に制限はありませんが、1通につき3点以内とします

応募先▶〒911-8501 勝山市元町1-1-1

勝山市役所観光政策課 宛

E-mail kankou@city.katsuyama.lg.jp

応募要項▶「勝山左義長まつり絵行燈」で検索

応募締切▶平成31年1月4日(金) (消印有効)

その他▶入賞作品の著作権は勝山市に帰属します。

入賞者には、作品の絵行燈写真を送付します

図観光政策課 (市役所2階) ☎88-8117



かつやま
「左義長」大使
椎名誠さん(厳選
(椎名誠賞1作品))

おはやし講習会 参加者募集

三味線・笛・太鼓の演奏に興味のある方を募集します。経験者コースもありますので、希望される方は「氏名」「住所」「学年」「演奏したい楽器」を下記申し込み先までお知らせください。

と き▶11月26日(月)

12月3日(月)・10日(月)・17日(月)

平成31年1月7日(月)・21日(月)・28日(月)

2月4日(月)・10日(日)・18日(月)

午後7時30分～午後9時

※11月26日は午後7時より開講式を行います

ところ▶市民会館1階展示ホールほか

対 象▶太鼓は小学4年生以上 (小学3年生以下は保護者同伴)、笛・三味線は中学生以上

受講料▶無料

※三味線の貸出しは、数に限りがあります。笛・太鼓バチは各自でご用意ください

申・問 勝山左義長ばやし保存会事務局

☎090-2037-4743 (柳家)

観光政策課 (市役所2階) ☎88-8117

幕末明治福井150年博関連企画を開催!

今年は、元号が明治に改められて150年という節目の年です。これを記念して、県内の各地で様々な企画や展示が随時開催されています。勝山市では、図書館とゆめおーれの2会場で行います。この機会に福井から始まった“ニッポンの夜明け”をぜひ体感してください。



成器堂をバックに成器小学校の職員を写したもので、最後列右から2番目が谷澤たま

「女性教員のパイオニア in 勝山ー谷澤たまー」

期 間▶10月27日(土)～12月26日(水)

ところ▶市立図書館 2階展示ギャラリー

明治政府が近代国家を目指す中、庶民の女性の中からも社会に出て活躍する人たちがいました。

その一人が勝山町の谷澤たまです。たまは、成器堂の後身である成器小学校を卒業後、小学校の教員となり、勝山の教育の発展に力を尽くしました。

明治時代はじめての女性教員の先駆者として活躍した先人の姿を知っていただきたいと思います。(写真(左)は谷澤氏所蔵)

ゆめおーれ勝山&福井県立こども歴史文化館共催展

「ふくい羽二重誕生ものがたり～羽二重に未来をかけた先人たち～」

期 間▶11月23日(金・祝)～平成31年2月24日(日)

ところ▶ゆめおーれ勝山

ふくいの織物業は、挑戦と失敗を重ねながら、輸出織物「羽二重」の製織技術をつかみ取り、明治時代中ごろには日本一の産地に成長します。羽二重は、欧米などに輸出され、新しい時代のファッション素材として、たいへん人気を集めました。

羽二重を通して世界のマーケットと関わり、製品開発や品質改善に力を尽くしたふくい、そして勝山の先人たちを紹介します。(写真(右)はケイテー株式会社所蔵)



明治時代の織物会社創設に関わる資料と織物工場で働く人びとの様子がわかる資料

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ジオパーク専門員 町 澄秋



然別湖の紅葉の様子

約30万年前に始まった然別火山群の活動に伴う、東ヌプカウシヌプリと西ヌプカウシヌプリの溶岩ドームの形成によって、せき止め

10月3日～8日に日本ジオパーク全国大会が北海道のアポイ岳ジオパークで開催されました。今回は、その際に訪れた「とちろ鹿追ジオパーク」を紹介したいと思います。とちろ鹿追ジオパークは、北海道の中央部に位置する鹿追町をエリアとするジオパークで「火山と凍土」が育む命の物語」をテーマにしています。今回は、然別湖周辺をメインに見て回りましたが、その中でも印象的だったリバーウオッチング、風穴トレッキング、ナイトウオッチングについて紹介します。案内をしてくださったのは、然別湖周辺でガイドをしている松本さん(然別湖ネイチャーセンター)と阿久澤さん(Boreal Forest)と澤田准教授(福山市立大学)です。長年プロガイドとして活躍しているガイドさんの知識も素晴らしいですが、「この地域が大好き」というガイドさんの思いが節々で伝わってきて、こちらもその魅力に引き込まれました。

一第33回一 他地域のジオパーク紹介：とちろ鹿追ジオパーク

られて形成されたのが然別湖です。リバーウオッチングでは、このせき止め湖に閉じ込められて、独特の進化を遂げた固有種、ミヤベイワナを箱めがねを使って観察しました。また、風穴トレッキングでは、東ヌプカウシヌプリの山麓で生態系と風穴を観察しながら歩きました。このエリアには永久凍土が存在しており、その影響を受けて風穴ができ、永久凍土の有無によって植生が変化する様子を見て取ることができました。このように大地の活動と生態系のつながりを感じさせてくれる素材がたくさんありました。ナイトウオッチングでは、見たこともない満点の星空を観察しました。完全に照明を落とし、人工の明かりのない場所で観察した星空は、これまで見たことのないほどの星が輝いていました。シーンと静まった真つ暗な中で聞く、ナキウサギの声やコウモリ声からは濃密な自然を感じることもできました。

冬には凍結した然別湖の上で、しかりべつ湖コタンというイベントが毎年開催されています。凍結した湖上に氷でできた建物が出現します。その季節にもぜひ、訪れてみたいと思いました。

図ジオパークまちづくり課(市役所2階)
☎88-8126



世界人権宣言70周年 みんなで築こう人権の世紀

昭和23年(1948年)12月10日、「あらゆる人と国が達成すべき共通の基準」として世界人権宣言が国連で採択され、今年ちょうど70年の節目の年にあたります。これを機に、皆さんも一度、身近な「人権」について考えてみませんか。

「人権」って何?

国籍・性別・出身などに関わらず、誰もが生まれながらに持っている、人が幸せに自分らしく生きる権利です。

12月10日は「人権デー」、12月4日～10日は「人権週間」です!



【勝山市での人権相談】

7人の人権擁護委員が、地域の皆さんからの相談をお受けしていますので、お気軽にご相談ください。

相談日▶毎週第1・3水曜日 午前9時～11時30分

ところ▶教育会館 蘭・桜の間

図未来創造課

☎88-1115

http://www.jinken.go.jp/

人権相談受付窓口

・インターネット

受付時間▶24時間

・外国語人権相談ダイヤル

0570-0900-911

受付時間▶平日午前9時～午後5時

・女性の権利ホットライン

0570-070-810

受付時間▶平日午前9時～午後5時

・子ども人権110番

0570-003-110

(通話無料)

受付時間▶平日午前8時30分～午後5時15分

・みんなの人権110番

0570-003-110

受付時間▶平日午前8時30分～午後5時15分

【各種相談窓口】